

第7回 市民と議会の意見交換会

# 東近江市の 魅力ってなんだろう？

## 《 報 告 書 》



開催日時：令和2年2月2日（日）

14時 ～ 16時

場所：能登川コミュニティセンター

東近江市議会

## 1 議長あいさつ

【開会にあたって 議長あいさつより】

～手話を交えて～



皆さんこんにちは。東近江市議会議長の西崎と申します。

本日は、お越しを頂きありがとうございます。

令和最初の年である昨年は、自然災害の年でした。10月に予定していたこの意見交換会も台風で延期となり、本日開催する運びとなりました。

市議会においては、住民福祉の向上に努めるため、昨年度は全議員で手話を学びました。まだまだぎこちないものではありませんが、市議会議員として、できるだけ多くの市民の皆さんからご意見を伺うため、自主研修を行っております。

また、より多くの方のご意見を伺い、市政に反映できるよう、議会改革検討委員会を組織し、様々な議論を進めてまいりました。地方自治における市議会としての重要な役割がしっかりと果たせるよう、議会機能の強化を目指しているところです。

さて、多くの皆さまにお越しを頂きましたこの「市民と議会の意見交換会」も、今年で7年目を迎えました。充実した意見交換会となるよう、昨年度からやり方を大幅に変えまして、カフェのような雰囲気の中で気軽に意見交換ができるよう、お茶とお菓子をつまみながら、ワイワイ話せる場をご用意しております。第2部の意見交換会をぜひ楽しみにしててください。

先程は、そらの鳥こども園の皆さんに、オープニングとして歌の発表をしていただきました。また、今回は、市の魅力の一つである豊かな自然環境を守るため、地域住民の皆さんと一緒に保全活動をしている八日市南高校の皆さんに、日ごろの活動を紹介していただきます。意見交換会においても若い方が、東近江市のどんなところに魅力を感じておられるのか、大変楽しみにしているところです。

この意見交換会が皆さまにとって充実した時間となりますよう、議員一同、精一杯努めてまいりますので、活発な意見交換をよろしくお願い申し上げ、開会にあたりましてのごあいさつとします。

令和2年2月2日

東近江市議会

議長 西崎 彰

## 2 意見交換会の概要

～第7回 市民と議会の意見交換会～

# 東近江市の 魅力ってなんだろう？

“こんな東近江市になったらいいな”や“こんな東近江市に住みたい”  
自分のまちについて楽しく意見交換しませんか？

- 13:30～ 開場
- 14:00～ オープニング  
そらの鳥こども園 園児による歌の発表
- 14:20～ 議会の取り組み報告
- 14:50～ 八日市南高校プレゼンテーション  
「地域住民と連携した花緑デザイン科の取り組み」
- 15:20～ ワールドカフェ（意見交換）



16:00 終了

### ワールドカフェとは？

カフェでくつろいでいるような、リラックスした雰囲気のもとで行われる会議のことです。

参加者は少人数に分かれ、テーブルごとに対話をするといいもので、一定時間が過ぎれば、テーブルのメンバーを入れ替えます。

少人数で対話をするので、相手の意見を聞きやすく、自分の意見も言いやすいのが特徴です。

開催

2月2日(日)

会場

能登川コミュニティセンター



お問合せ：東近江市議会事務局 電話/050-5801-5680 FAX/0748-24-5568

※ 手話通訳や保育が必要な方は1月23日までにご連絡ください。

### 3 内 容

これまでの意見交換会では、市議会からの報告として、市の予算や事業内容について説明してきましたが、本イベントは市議会主催の意見交換会ということで、市議会としての活動や各常任委員会で取り組んでいる活動を中心とした報告内容に変更しました。

また、この意見交換会は、会場の設営から資料データの作成まで議員自らが行き、参加していただく市民の皆さんをお迎えしています。

当日は、オープニングとしてその鳥こども園の園児の皆さんによる歌の発表で、開催に花を添えていただき、会場に元気な歌声が響き渡りました。

第1部では、市議会の取組報告のほか、市の魅力の一つとして、八日市南高校の花緑デザイン科の皆さんに取組発表をしていただきました。

また、第2部では、参加していただいた市民の皆さんがリラックスした雰囲気で見聞交換が行えるよう、ワールドカフェ方式を取り入れたグループディスカッションを行いました。

#### ●オープニングアクト 《大ホール》



♪ その鳥こども園の  
園児の皆さんによる歌の発表 ♪

## ★第1部 《大ホール》

### ① 東近江市議会の活動報告

市民の皆さんに市議会の仕組みや議会の活動を知っていただけるよう、常任委員会ごとスライドを作成して議員から活動報告をしました。



### ② 八日市南高校 花緑デザイン科の皆さんの発表

「テーマ：地域住民と連携した八日市南高校の取組」

地域住民とともに自然環境の保全を行っている八日市南高校花緑デザイン科の皆さんにプレゼンテーションを行っていただきました。



八日市南高校では、地域交流活動として様々な形で地域の方々と交流しています。「人と生き物が共存できる愛知川の河畔林づくり」を目指した、愛知川河畔林の会の取り組みに参加しており、学校で学んだ技術を生かした活動で地元住民との交流を続けています。

また、能登川南小学校との「環境ふれあいスクール」では、市の魅力の一つでもある里山の保全を目的として竹の伐採や竹垣作製の指導をしながら高校生と小学生が交流を深めています。



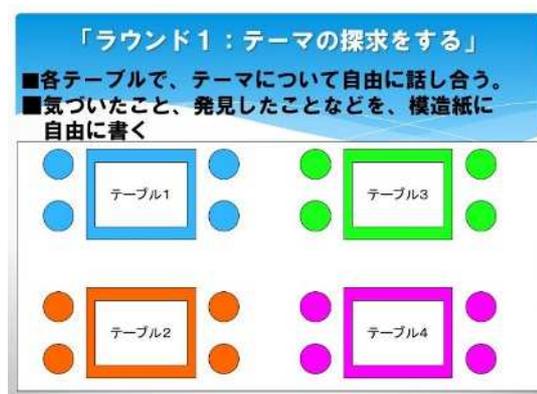
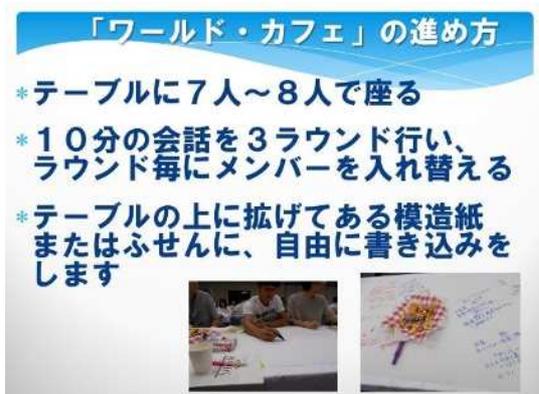
## ★第2部 《小ホール》

### ① ワールドカフェ方式の意見交換会



「ワールドカフェ方式」とは・・・

会議室で日々繰り返される機能的な会議よりも、カフェテーブルでゆっくりとした気分で話し合い、生き生きした意見交換や新たな発想の誕生が期待できるという考え方に基づいた話し合いの手法です。



## 4 ワールドカフェ会場の様子

市民の皆さんが少しでもリラックスして話せるよう、お茶とお菓子を用意して、カフェテリアのような雰囲気を作りました。



～ 開始前に飲み物をどうぞ。にぎわうコミカフェ ～



八日市南高校の学生さんが作った手作りクッキー。卵などの材料も八日市南高校産です。

学生が永源寺で栽培した政所茶と合わせて、参加者に振舞われました。

## テーマ「東近江市の魅力ってなんだろう？」

司会の戸嶋議員から、ワールドカフェ方式の意見交換について、パワーポイントを使って進め方が説明されました。



会場は、7テーブルあり、各テーブルに約10人が座り、今回のテーマについて、10分の会話を3ラウンド行いました。

お茶やお菓子をつまみながら、リラックスした雰囲気話し合いが行われました。

第1部で発表していただいた八日市南高校の学生の皆さんにも、各テーブルと一緒に参加していただきました。



テーブルの上の模造紙に、「いいな」と思ったことや思いついたことなどを自由に書き込んでいきます。また、ふせんを貼ってもOKです。多くの意見が出され、メモや書き込みでいっぱいになりました。



### ～ 席替えタイム ～

各テーブルにホスト役を残して、ラウンド毎にメンバーを入れ替えます。



違うテーブルに移動し、前のラウンドで話し合った内容や気づきを、新しいメンバーで共有していきます。このようにして、どんどん気づきの輪が広がっていきます。



それぞれのテーブルのホストが、どのような意見が出たか簡単にまとめて発表しました。多かった意見、着眼点が鋭い意見など、全員で意見が共有できるようにしました。中でも、学生さんが発表された際には、会場はおおいに盛り上がりました。



## 5 ワールドカフェでのご意見

### テーマ「東近江市の魅力ってなんだろう？」

ワールドカフェで模造紙やふせんに記入していただいた貴重なご意見は、持ち帰って各常任委員会別に分類しました。今後の委員会活動に役立てていきます。

ご意見等については、以下にご紹介させていただきます。

#### 総務常任委員会

##### ◆主な内容

- ・永源寺の自然がいい。
- ・山に囲まれている。
- ・愛知川河畔林。
- ・魅力が多い所が魅力。
- ・自然を大切に思う若者がいる。
- ・人が温かい、車にゆずってもらうことが多い。
- ・ボランティア活動が強い。
- ・学生が地域行事に積極的に関わってくれる。とても頼もしい。
- ・湖・山・里山・川・田・自然がいっぱい。鈴鹿～琵琶湖の景色が美しい。
- ・清流・川が多い、愛知川・日野川がある。
- ・緑が多い、気候が穏やか、動物が多い。
- ・八日市南高校の活動がユニークで期待大なところ。
- ・夜ひとり歩きができる。治安が良いまちばかりである。
- ・災害が少ないまち、防災意識が高いまち。
- ・環境保全組織の充実したまち。
- ・人が親切、人が優しい、田舎のつながりがある。
- ・まちづくり事業が進んでいる。各町に広場がある。町組織が充実している。
- ・若い人が帰ってくる。若い人が住んでくれそう。
- ・人が良くその結果、人間関係が楽で、気を使わなくてもよいのが良い。
- ・あたたかい・住みやすい・凶悪事件少ない。

- 水が豊かできれい。
- SEA TO SUMMIT のような自然を活かしたイベントがある。
- のどかで、ほどよい田舎。
- 自然も歴史も、とにかく多種多様である。
- オオムラサキなどの希少動物がいる。
- 水辺の自然が豊か。
- 太郎坊からの眺望がきれい。
- 地域おこし協力隊の定住率が高い・・・よそ者を受け入れる寛容性がある。
- 人が優しく、元気で、人と人との助け合いがある。

#### ◆グループで出た特徴的な意見

- まちが綺麗で明るい。
- 旧八日市、旧町の特徴があり、市としてのまとまりがいまだに見られない。
- 「ONE TEAM」が必要だと言う意見とそれぞれの特徴を大切にまとめる必要はないのでは、という双方の意見があった。
- 人の交流が得意で田舎の良いつながりがある。
- 市の形が面白い（PRに使えるのでは）。
- 合併によって新たな地域間交流が生まれている。
- おすそ分けの文化がしっかり残っている。
- 八日市駅前に新しいお店の出店が増えてきて、はしご酒ができる。
- 安心しきって備蓄や備えに対する意識が低い。
- 京阪神、名古屋圏から1時間程度の位置にあるため、今ある豊富な自然にもう一つプラスすることで、更に魅力ある地域になるはずだと感じました。
- 自然が豊かで交通の便も相対的には良い方で、一言でいえば「程よい田舎」であることが大きな魅力。

## 福祉教育こども常任委員会

### ◆主な内容

- 古い歴史のあるまちが多い、文化財、史跡、神社・仏閣などが多くあり、歴史・文化に恵まれている。
- 歴史的な文化財や飛行場など、古いものが残っている。
- 東近江市側にも安土城がある。
- 猪子山、十一面観音と岩舟がある。
- 病院、診療所が多く医療が充実している。
- 薬局、ドラッグストアが多い。
- 老人が元気なまちである。
- 学校（高校5校・大学2校）が多い。
- 専門職大学ができる。
- お稽古教室が多く、充実している。
- 盲ろう者への情報提供がある。
- 子育てがしやすい環境である。

### ◆グループで出た特徴的な意見

- 歴史のまち、万葉ロマンの地、蒲生野の歴史、聖徳太子ゆかりの地、大風の復活、土偶（熊原遺跡）などをもっと、磨き上げるべき。
- これからも女性や若者、障害者の新たな活躍を応援し、魅力ある市にしていこう。
- 障害者が生き生きと暮らせるように「手話言語条例」を早期に制定してほしい。
- 手話サービス通訳付きの店があるとよい。

## 産業建設常任委員会

### ◆主な内容

#### ○生活関連(施設ハード面)

- ・交通の便がいい(JR・近江鉄道・名神高速道路・国道8・307等)
- ・JR能登川駅があって便利。新快速がとまり、京阪神へのアクセスが良い。
- ・病院がたくさんある(医療の充実)→定住に効果あり。
- ・道の駅(愛東マーガレットステーションなど)が魅力である。
- ・平和堂等スーパーがあり、コンビニ、ドラッグ、ゴルフ場も多くある。
- ・働く場所が多い。一流企業が多くある。

#### ○生活関連(食)

- ・自然が育む米、近江牛、水、酒、野菜、川魚、鮒ずしなど美味しいものがたくさんある。
- ・酒蔵が6つもあり、川魚の専門店もある。

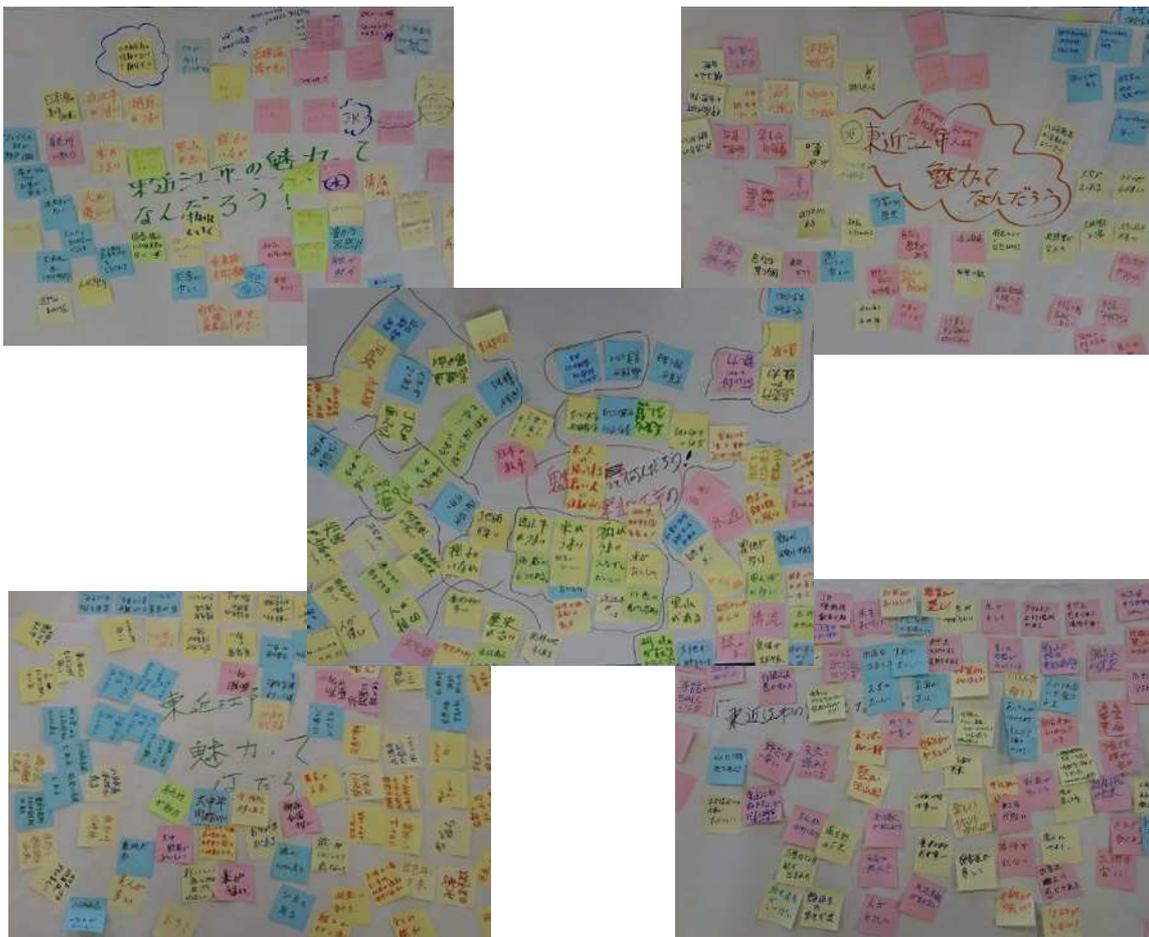
#### ○生活環境(人、地域行事)・自然環境関連

- ・交流会や講演会など人が集まる機会、イベントが多い。
- ・自然を大切に思う若者がいる。
- ・農地が多く土地も肥えている。
- ・災害が少ない(移住促進につながるのでは)。
- ・地価が安い、程よい田舎である。
- ・近江商人、凧からJAZZフェス、二五八、コトナリエまで、古いものから新しいものまでイベントが盛ん。
- ・JAZZフェスやコトナリエなど若い人の新しいイベントを生み出す力がある。
- ・里山が近くにあり、豊かな田園が広がっている。
- ・近江商人発祥の地。太郎坊、木地師もある。
- ・自然が豊かでアウトドアスポーツなど遊ぶところがたくさんある。
- ・歴史がいっぱい。祭りが楽しい。
- ・四季折々の観光イベントがある。
- ・田畑が多く食糧難に強いことがアピールできる。

## ◆グループで出た特徴的な意見

- 近江鉄道やJR能登川駅の琵琶湖線、国道8号や307号、421号などの交通インフラが整備され、京阪神地区や名古屋方面や三重県などへの利便性が大変良いが、慢性的な道路の交通停滞を解消してほしい。
- 交通網があって、土地が安い。大手企業に土地を売り、永源寺にショッピングモールを作ってほしい（高校生の力強い意見）。
- 野菜直売所がある道の駅を五個荘や太郎坊などの観光地の近くに。
- 近江鉄道にLRTを。

(LRT：Light Rail Transit の略。最新の技術が反映された次世代型路面電車。)



## その他の意見

- 若い人の意見が聞けて良かった。もっと若者の考えが聞きたいと思った。
- カフェテリア方式なので、結果的に結論が出ないのは意味があるのか。
- 八日市南高校の生徒に参加して頂いたので、幅広い意見が聞けて大変良かった。
- カフェ方式がかなり浸透しているのでこの方式を継続してほしい。
- 私たちの知らないところで、東近江市に魅力を感じて来てくれている人がいるので、市外の人に「東近江市の魅力」を聞く機会をもって、そこをしっかりと市内外に宣伝して伸ばしていけば良い。
- 年齢、性別、住んでいる地域が違う人が集まり、東近江市の魅力について語り合う事ができて大変有意義な時間であった。
- 八日市南高校の生徒さんも積極的に参加してくれて頼もしくも感じた。
- 手話通訳の皆様ありがとうございました。
- 障害のある方でもたくさん参加できるイベントであった。

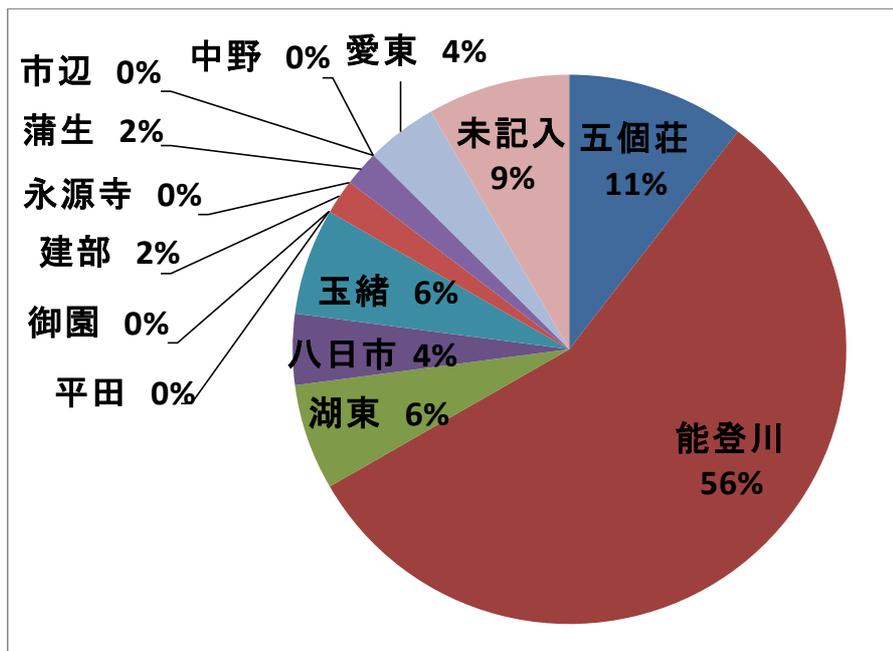


## 6 アンケートの結果

ご参加いただいた皆さんにアンケートを実施しました。その結果は次のとおりでした。

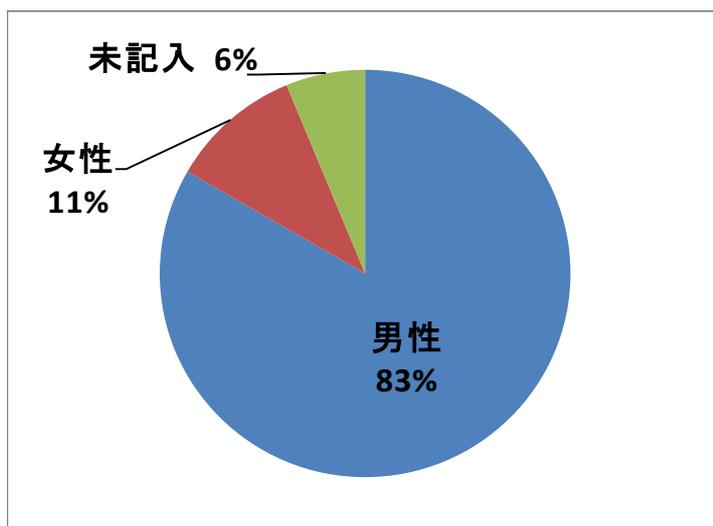
(質問1) あなたのお住まいは？

地区	人数
平田	0
市辺	0
玉緒	3
御園	0
建部	1
中野	0
八日市	2
南部	0
永源寺	0
五個荘	5
愛東	2
湖東	3
能登川	27
蒲生	1
未記入	4

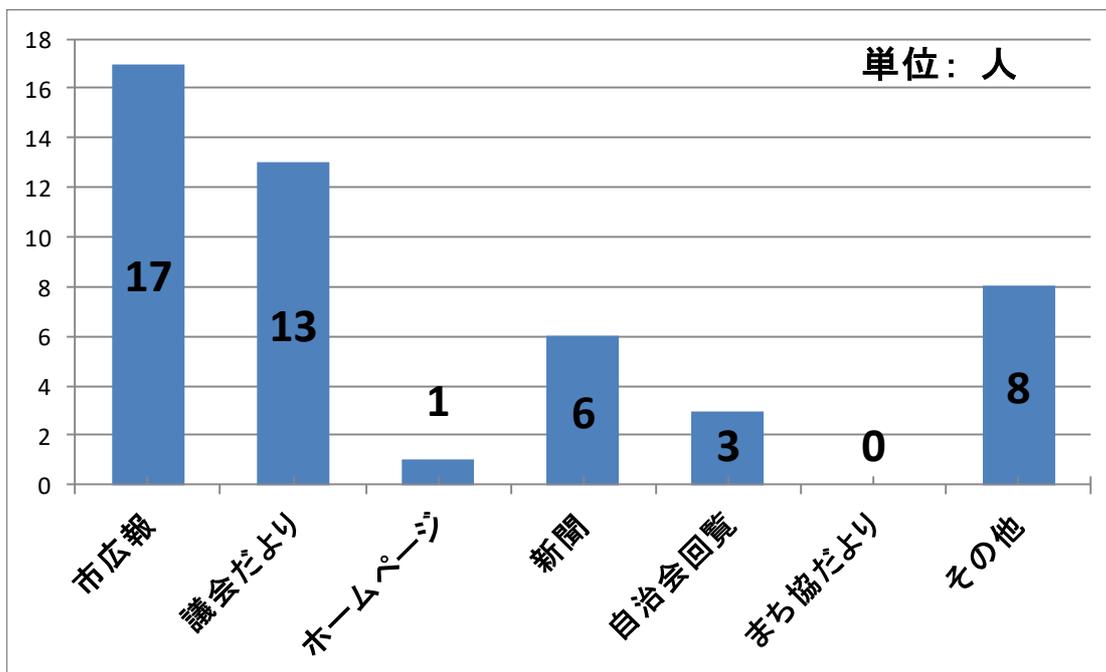


(質問2) あなたの性別は？

性別	人数
男	40
女	5
未記入	3

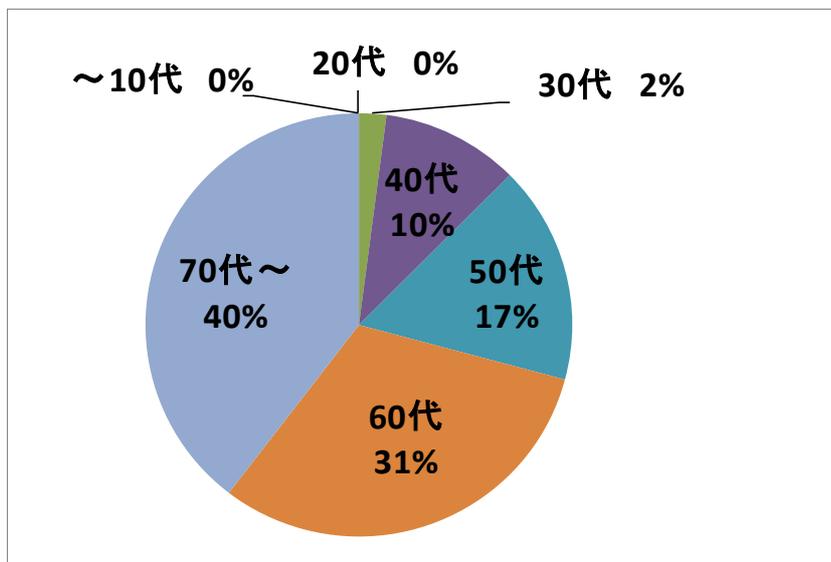


(質問3) 何を見て参加されましたか？



(質問4) あなたの年齢は？

年代	人数
～10代	0
20代	0
30代	1
40代	5
50代	8
60代	15
70代～	19



(質問5) その他、意見・要望・お気づきの点などありましたらご記入ください。

- グループディスカッションは良かった。
- 初めての参加でしたが、大変勉強になりました。
- ワールドカフェの取組は良かった。
- 議会としては魅力よりも悪いところの意見を聞くのもよいのでは。
- 東近江市議会の取組がある程度理解できた。また、活動内容が知れて良かった。
- 参加者が少ない(日程が他の行事と重なっている)。
- 初めて参加させていただきました。高校生の取組が大変良かったです。
- 今まででは集合をかけなくても当たり前集まる習慣がありました。今は自分から声をかけないと集まらない。出向いてくれることに悩んでいる。
- 東近江市のことを想っている人が多いのに感心した。もっとアピールして多くの人が集まればと思う。
- 準備、運営大変ご苦労様でした。議員の方々が活動、勉強をよくされていることがわかりました。
- 猿、鹿、ハクビシン、アライグマなどの害に困っています。生活道路や玄関にも集団であらわれています。数を減らすように対策をお願いします。
- ワールドカフェに参加できて感謝感激しました。
- 高校生のプレゼンテーションは、大変参考になりました。単なる竹伐りが地域の環境に寄与していたとの意見は気づかない発想です。今後も続けていってほしいです。
- 各地区で開いてください。
- 今回のような地域で頑張っている方を取り上げるのは大変良かったです。
- 新幹線の駅、河川整備をよろしく。
- 手話通訳者に照明が当たらないため、舞台照明は初めからほしい。
- 盲ろう者の通訳・介助者が足りません。増やしたいのでご協力をお願いします。
- 市民の色々な考え方が聞けた。今後はもっと若者が参加できるようにしてほしい。
- 東近江市の中心である八日市をもっと元気にしてほしい。
- 大風はいつまで中止か。八日市大風に戻して令和2年から実施してほしい。
- 水源である山林に力を入れてください。日本一の湖の有効利用。
- 高校生が地域の力になっているのがすばらしい。活動を応援します。

大変多くの感想をありがとうございました。今後の市政に役立てていきます。  
今後もさまざまな取組で市民の皆様と意見交換をしていきたいと考えています。

ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。





編 集 : 市民と議会の意見交換会運営委員会

委員長 : 西崎 彰

副委員長 : 市木 徹

委員 : 戸嶋 幸司・山中 一志・森田 徳治

吉坂 豊・井上 均・西村 和恭

オブザーバー : 大橋 保治